

## 葉山町公共施設、約87.1%の使用電力を実質再生可能エネルギー由来の電力へ 〜新たに町役場・消防署・小中学校等15施設へ再エネ由来電力を導入〜

葉山町とコスモ石油マーケティング株式会社(代表取締役社長:森山幸二、以下「コスモ石油マーケティング」)は、葉山町内の公共施設 15 施設に実質再生可能エネルギー由来の電力(以下「実質再エネ電力」)を 2023 年 9 月 1 日より供給開始することに合意しました。

葉山町は、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロの実現を目指す「はやま気候非常事態宣言」を表明しています。この取組みの実現に向け、コスモ石油マーケティングの電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※1)を、2023年4月に葉山浄化センター及び中継ポンプ場に導入しました。そしてこの度、新たに町役場や消防署、小中学校等15施設に導入します。

今回の導入により、町内 17 施設の年間使用電力量約 500 万 kWh (※2) が実質再エネ電力に切り替わり、年間約 2,396 トン- $\mathrm{CO}_2$ 排出量を削減します。これは町所有施設における総電力使用量の約 87.1% (※3) に相当します。

今後も葉山町とコスモ石油マーケティングは、より一層の環境負荷軽減を図り、脱炭素社会の 実現に向け、さまざまな取り組みを協議継続してまいります。

※1:「コスモでんきビジネスグリーン」は、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社(代表取締役社長:野地雅禎)が発電する風力電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた実質再エネ電力プランです。

※ 2 : 葉山町施設全体の電力使用量は約 579 万 kWh (2021 年度実績)

※3:2021 年度の使用電力量実績に基づく

コスモ石油マーケティング プレスリリース一覧

https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/about/press.html#2023

【問合せ】

環境部 環境課 碇野 電話 046-876-1111 内線 452